

## 1. 民間物資拠点のリストアップの拡充

- ・今年度、934施設を見直すとともにリストアップの追加を行い、民間物資拠点は全国で合計で1,169施設に拡充  
※全都道府県でリストアップを実施済み

民間物資拠点リスト 都道府県ごとの内訳

	都道府県	物資拠点数		都道府県	物資拠点数		都道府県	物資拠点数		都道府県	物資拠点数
北海道ブロック	北海道	141	関東ブロック	茨城	31	近畿ブロック	大阪	56	四国ブロック	徳島	9
	(小計)	141		栃木	23		京都	12		香川	8
東北ブロック	青森	11		群馬	24		奈良	4		愛媛	9
	岩手	7		千葉	32		滋賀	29		高知	8
	宮城	48		埼玉	40		和歌山	5		(小計)	34
	秋田	13		東京	46		兵庫	36	九州ブロック	福岡	44
	山形	6		神奈川	58	(小計)	142	佐賀		11	
	福島	32		山梨	5	中国ブロック	広島	10		長崎	10
	(小計)	117		(小計)	259		鳥取	6		熊本	28
北陸信越ブロック	新潟	30		愛知	79		島根	5		大分	10
	長野	21	静岡	79	岡山		10	宮崎	13		
	富山	17	岐阜	14	山口		7	鹿児島	21		
	石川	14	三重	14	(小計)		38	(小計)	137		
	(小計)	82	福井	25	沖縄ブロック	沖縄	8	(小計)	8		
		(小計)	211								
										総計	1,169

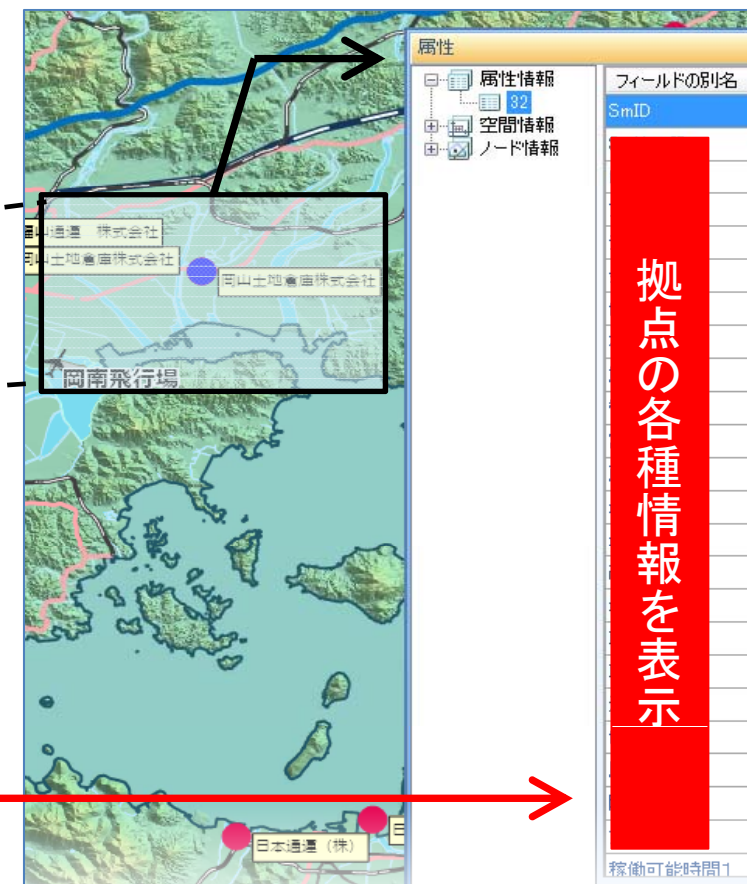
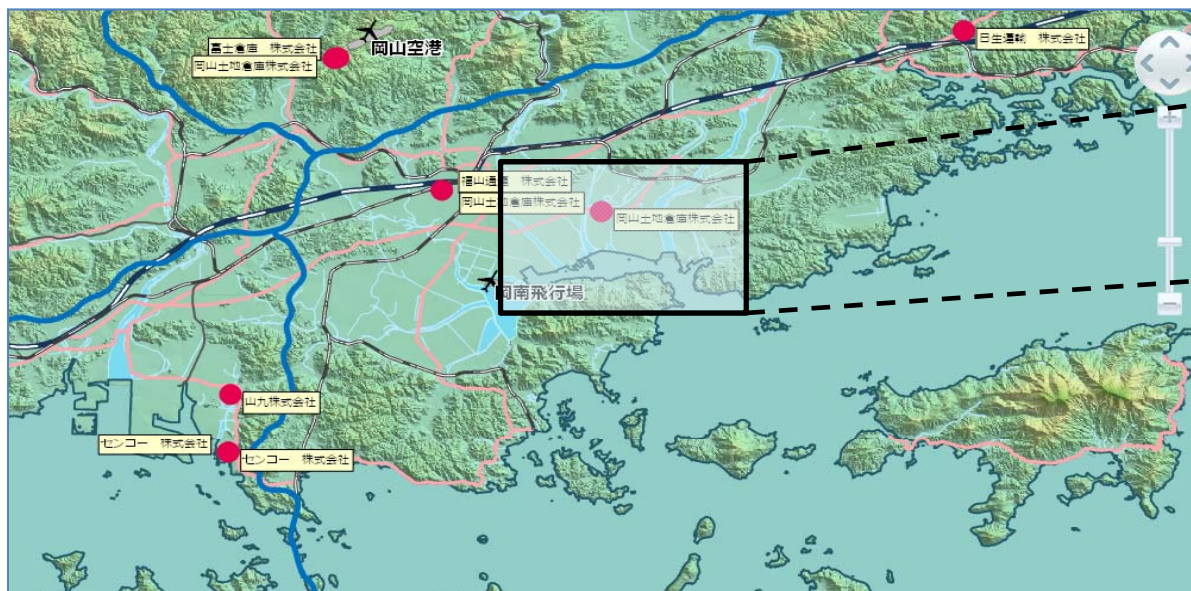
## 1-1. 物資拠点候補施設管理シート(以下:管理シート)

- ・大規模災害時において、円滑に民間物資拠点の開設・運営を行うための事前準備として、各民間物資拠点候補施設のアクセス情報、施設規模、設備・備品情報等を管理シートで整理し、国土交通省・都道府県等で共有し、発災時に活用。

## 1-2. GIS(地理情報システム)の活用

- ・地理情報システム(GIS(Geographic Information System))による管理シート情報の地図表示化を3月末までに実施予定。

### 【活用イメージ】



- ・管理シートで各情報を表示するとともに、各情報を基に簡易なシミュレーションを行い、被災状況等に対応した、適切な民間物資拠点を選択する。

## 2. 官民の協力協定の締結促進

・各都道府県と物流事業者との間での災害発生時の協力協定の締結を促進し、震災前(平成23年3月末)の時点から以下のとおり進展。

- ・輸送協定(トラック協会) 38→45 (これに加えて、2件が締結に向け協議中)
- ・保管協定(倉庫協会) 9→28 (これに加えて、13件が締結に向け協議中)
- ・専門家派遣協定(トラック協会・倉庫協会) 18→47 (これに加えて、23件が締結に向け協議中)

## 3. 非常用電源・非常用通信設備の導入支援

・民間物資拠点としてリストアップした施設に対して、非常用電源設備・非常用通信設備の導入を支援。

・補助金の活用実績(交付決定中のものを含む)

地域	東北ブロック	関東ブロック	中部ブロック	近畿ブロック	中四国 ・九州ブロック	総計
平成23年度	0	36	9	12	2	59
平成24年度	4	7	7	2	1	21
平成25年度	0	3	4	4	2	13



・非常用電源設備



・非常用通信設備

## 4. 広域物資拠点開設・運営ハンドブックの公表

・支援物資に関する広域物資拠点の選定・開設・運営に関して、事前に準備しておくべきことや、災害時における都道府県や物流事業者団体等の関係機関のオペレーションについての流れをとりまとめた「広域物資拠点開設・運営ハンドブック」を作成・公表し、都道府県や物流事業者団体等に周知。



ハンドブック



## 5. 災害物流研修の実施

- ・地方自治体及び物流事業者の担当職員等を対象に、円滑な支援物資物流を確保に必要なとなる専門知識を修得することを目的とした「災害物流研修」を開設。



・外部講師による講義



・施設見学(非常用電源設備)



・班別討議



・討議内容の発表

## 6. 支援物資物流に関する広域的訓練等の実施

- ・愛媛県向けの支援物資輸送のため、広島県内に民間の広域物資拠点<sup>①</sup>を2箇所開設し、海上・陸上の2ルートにより支援物資輸送を行うとともに、愛媛県内に支援物資を受け入れるための民間物資拠点<sup>②</sup>を2箇所開設し、搬入・仕分けを行う実働・情報伝達訓練を実施。(実働訓練の概要は次スライドを参照)

### ①海上ルート(実働訓練&情報伝達訓練)

福山通運(株)広島流通センター(広島県) → 広島港  
→ 松山港 → 日本通運(株)松山ターミナル(愛媛県)

#### ・実働訓練実施箇所

- 広島県側民間物資拠点：福山通運(株)広島流通センター
- 愛媛県側民間物資拠点：日本通運(株)松山ターミナル
- 港湾：広島港

### ②陸上ルート(情報伝達訓練)

神原ロジスティクス(株)神原汽船福山物流センター(広島県)  
→ (しまなみ海道) → 日本通運(株)新居浜支店(愛媛県)

# 災害に強い物流システムの構築について

## ■福山通運(株)広島流通センター (民間)



・拠点における支援物資の搬入出・仕分け作業

## ■広島港 (宇品港)



・港湾における支援物資の荷下ろし作業

## ■日本通運(株)松山ターミナル事業所 (民間)



・拠点における支援物資の搬入出・仕分け作業

## ■愛媛県庁



・県災害対策本部における支援物資輸送のオペレーションを実施



図：訓練の輸送ルート